

### 平成7年度第5回幹事会報告

平成7年12月14日  
国立京都病院

#### [報告・協議事項]

事務局(総務・会計): ①第64回近畿地区医学図書館協議会例会(10/27 京都府立医科大学附属図書館)に小田中徹也と須井麻由美(三菱京都病院)の二名出席。②近畿地区医学図書館協議会第1回シンポジウム(12/8 大阪大学附属図書館生命科学分館)へ当協議会会員からは14名が参加し、首藤佳子氏がシンポジストとして報告した。③会計から収支経過報告。④総務連絡事項: 特になし。⑤現行所在目録編集委員: 今年度については年度内発行を目標に努力している。なお、今後は外注によるデータ入力と版下作成を検討する。

研修部: 第76回研修会(11/12 公立陶生病院)への参加者は18名。企画と準備の段階において、研修部と名古屋地区会員間に意志疎通に不十分さがあり、今後この点に留意して運営するとの説明があった。第77回研修会は平成7年1月17日、大阪労災病院において開催予定、プログラムは、NLMC第5版、雑誌管理などを扱う。

会誌編集部: 会誌15(3)'95の発行経過では、主に発行遅れと校正ミスについて報告。会誌15(4)'95は初校段階であり年内発行を実現する。

統計調査部: 特になし

#### [決定事項]

(1)パソコン通信の協議会活動への導入について: Nifty-ServeとPeopleの「CUG」について資料を参照しながら検討した。会員へのアンケート調査などを踏まえ、来年度から準備・実現を図ることにした。  
(2)近畿地区医学図書館協議会の会則改正案について: 同協議会から提案された当協議会との協力関係の明文化について、協力提携の相手としての形で明文化されるよう要望することにした。

### 平成7年度第6回幹事会報告

平成8年1月8日  
淀川キリスト教病院

#### [報告・協議事項]

事務局(総務・会計): ①入会: 23010 名古屋徳洲会病院(新入会員欄参照) ②平成7年度年度選挙管理委員: 成田元樹(耳原総合病院)、酒井紀美子(愛仁会看護専門学校)、小山弘子(田中外科病院)の各氏に依頼。③会計: 収支経過報告の中で、特に1会員の会費未納について経過報告された。④総務: 特になし ⑤現行所在目録編集委員: 担当委員欠席 ⑥「図書館年鑑(JLA)1996年版」では、阪神・淡路大震災を特集として扱い、その中に当協議会の対応や活動を掲載することになった。なお、館種別での報告は従来どおり。⑦病院図書室研究会創立20周年記念式典(96/02/10 聖路加国際病院)へ事務局長(会長代理)の他に幹事の首藤佳子と松本純子の両氏がお祝いに出席することにした。⑧日本医学図書館協会の第67回総会(神戸国際会議場96/05/21-22)には、事務局長の小田中徹也と幹事の林伴子の両名が出席予定。

研修部: 第77回研修会(96/01/17 大阪労災病院)の参加者は26名。第77回研修会(96/03/25 淀川キリスト教病院)は例年どおり事例報告会とし準備中。なお、年度末の事業活動総括においては支出の大幅な超過について説明があった。

会誌編集部: 会誌15(4)'95の発行では目次と名簿において多くの訂正が報告された。会誌16(1)'96の記事構成の報告。この他、年間収支決算報告、寄贈先・購読会員への発送先リストが提出された。

統計調査部: 担当幹事欠席、年度末総括については、別に郵送された。

#### [決定事項]

(1)年度末の日程と総会準備について: 役員会、会計監査、役員立候補、総会の準備状況を協議した。総会特別講演には、山本隆一

(大阪医科大学助手)氏に「コンピュータネットワークの現況」について講演を依頼することにした。

(2)来年度の活動計画のうち、コンピュータへの啓蒙活動とネットワーク導入化、雑誌総合・所在目録の改定へ向けて活動の重点を置くことになった。

なお、当幹事会については、次号の総会報告を参照。

— 会員名簿の訂正・追加について —

[訂正]

健康保険東濃病院

<担当者>西尾典子→村田早苗

医真会八尾総合病院

<担当者>大谷志穂→大谷志穂

阪田記代

兵庫県立塚口病院

<担当者>松島敦子→大野早苗

兵庫県立尼崎病院

<電話番号>

06-482-1512→06-482-1521

西神戸医療センター

<施設長>中井進→中井準

— 新入会員 —

23010 名古屋徳州会病院

〒487 愛知県春日井市高蒼町寺町

2丁目28-1

tel 0568-51-8711

fax 0568-51-7115

施設長 中山龍

担当者 永井加津美

西尾さつき

95年10月入会